

## 健康・生活

### ○健康状態の維持・改善○生活習慣や生活リズムの形成○基本的生活スキルの獲得

- 児童の心身の状態をきめ細やかに確認し、平常と異なる状態を早期に発見し、必要な対応を行います。
- リハビリテーションの実施により、それぞれの児童が持つ機能をさらに発達させながら、健康状態の維持・改善に努めます。
- 口腔内機能・感覚等に配慮しながら、咀嚼・嚥下の摂食機能、姿勢保持、手指の運動機能の状態に応じた支援を行います。

## 運動・感覚

### ○姿勢と運動・動作の基本的技能の向上○姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用○身体移動能力の向上○保有する感覚の活用○感覚の補助及び代行手段の活用○感覚の特性への対応

- 日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図ります。
- 保有する視覚・聴覚・触覚・臭覚等の感覚を十分に活用できるよう、遊びなどを通じて支援します。

## 認知・行動

### ○認知の特性についての理解と対応○対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得(感覚の活用や認知機能の発達、知覚から行動への認知過程の発達、認知や行動の手掛かりとなる概念の形成)○行動障害への予防及び対応

- 視覚・聴覚・触覚等の感覚を活用することにより、児童に入ってくる情報が適切に処理、取得できるよう認知機能の発達を支援します。

## 言語・コミュニケーション

### ○コミュニケーションの基礎的能力の向上○言語の受容と表出○言語の形成と活用○人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得○コミュニケーション手段の選択と活用○状況に応じたコミュニケーション

- 自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出することができるような支援をします。
- タブレットやスイッチ等のコミュニケーション手段を適切に活用し、意思の伝達が円滑にできるように支援します。

## 人間関係・社会性

### ○アタッチメント(愛着)の形成と安定○遊びを通じた社会性の発達○自己の理解と行動の調整○仲間づくりと集団への参加

- 児童が信頼感を持つことができるように、環境・人・自分に対する安心感・信頼感をはぐくむ支援を行います。
- 一人遊びの状態からお友達と一緒に遊び、スタッフが介入して行う遊び、順番や役割分担を通じて社会性の発達を支援します。